OWNER'S MANUAL

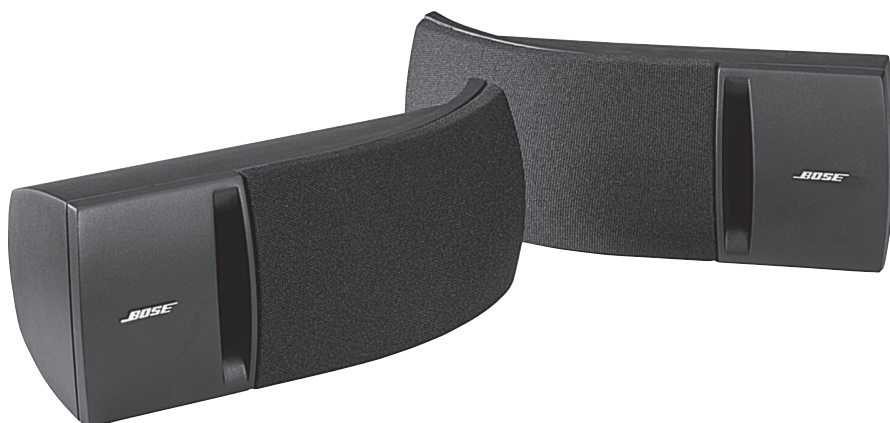
マイクロスピーカーシステム

161B/W

取扱説明書

この度は161B/Wをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管されるようおすすめいたします。

目 次

※説明の便宜上、イラストは実物と異なる場合があります。

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。
以下の内容に反した使用により損害が発生した場合、当社は責任を負いかねます。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は指をはさまれないように注意)が描かれています。

警告		●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードをくぎやステープルで固定したり、製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。
		●スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
		●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。
		●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
		●<本製品>を分解したり改造しないでください。破損や火災の原因となります。
		●熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。

注意		●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。
		●スピーカーを高いところに設置される場合には、作業が不安定になりますので作業時のけがや事故には十分ご注意ください。
		●定格を超える入力を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
		●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。
		●取付金具をご使用になる場合は、ご使用になるスピーカーに対応しているボーズ社製の金具をご使用ください。他メーカーの金具や、対応外の金具を使用するとスピーカーの破損や落下のおそれがあります。
		●窓を閉めきった自動車の中や直接日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

特　長

高いデザイン性と機能美を兼ね備えた超小型エンクロージャー

優美でスリムなラウンドフォルムのエンクロージャーは、フロントバッフルとキャビネット後部を高周波溶着。無駄な共振や箱鳴りのない強度に優れた完全なモノコックボディです。

サイズを超えた豊かな低音再生を実現する新開発ドライバー

小型エンクロージャーに新開発の60mmフルレンジ "マイクロ"ドライバーを２本搭載。サブバッフルに直接振動系を組み込むフレームレス構造を採用することで振動板と磁気回路を限界サイズまで拡大し、強力かつ大振幅なピストンを構成。コーン紙の線運動速度を高めることにより、ベースモジュールなしで80Hzの低音再生を可能にしています。

リスニングエリア全体に均一な音場を創りだすステレオエブリウェア方式

クロスファイアリング構成のステレオエブリウェア方式を採用。最適化された特性の異なる２本のマイクロドライバーを水平45°の角度で配置するボーズ独自のアーティキュレーテッド・アレイ設計により、広いリスニングエリアを確保すると共に、エリア内のすべての場所に均一な音場を提供します。

ホームシアターをはじめとした多目的活用に対応する防磁仕様

Hi-Fiスピーカーとしての高いポテンシャルを発揮するだけでなく、防磁設計によりテレビやディスプレイ用のスピーカーとしても使用可能。また、お手持ちのフロントスピーカーと組み合わせることで手軽にホームシアターを実現できます。

インテリア性・使い勝手ともに優れた専用の壁掛けブラケット

同梱の専用ブラケットにより、上下15°ピッチ間隔で最大±45°まで仰角を上下７段階に調整が可能。室内のインテリアを損なうことなく、好みに応じたセッティング方法を選ぶことができます。

保護回路について

このスピーカーには、過大な信号が入力されてスピーカーが破損するのを保護するためのプロテクターが内蔵されています。過大な入力があると中・低域の信号を自動的にカットします。そのため、過大な入力があると中・低音がスピーカーからは再生されず、高域のみの「シャリシャリ」した音になります。このような状態になったときは、過大入力となる原因を取り除くか、アンプのボリュームを下げて、スピーカーに過大な入力が入らないようにすることで、プロテクターは自動的に復帰します。

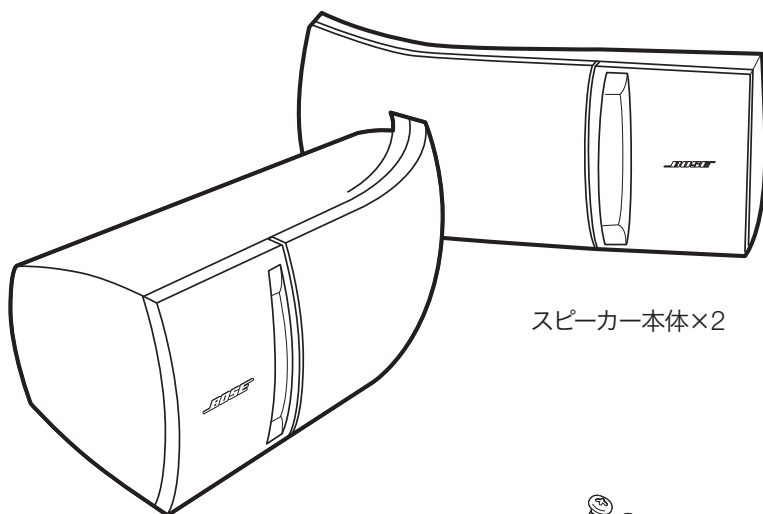
スピーカーの防磁について

このスピーカーは、防磁型になっています。通常のスピーカーは、テレビやモニターなどに近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合がありますが、このスピーカーシステムはテレビやモニターなどへの近接設置の可能なスピーカーです。ただし、テレビやモニターなどへの設置のしかたによっては、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔をあけてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

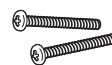
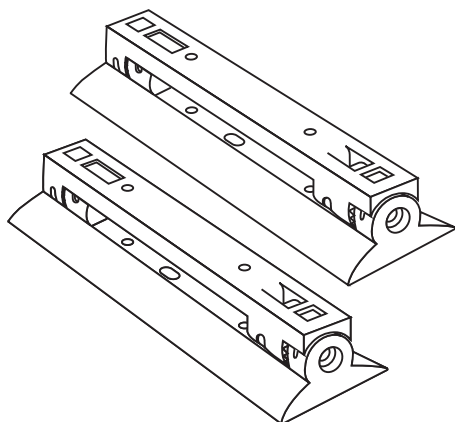
開梱時のご注意

もし開梱時に損傷などが発見された場合や、内容物が不足しているときはそのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。また、箱や梱包材は、後日の修理メンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。

内容物

⚠ **注意**　このスピーカーのグリルは外れません。無理に外すと故障の原因になります。

スピーカー本体×2

ゴム足×6

ネジ（短）×4

ネジ（長）×2

壁掛けブラケット×2

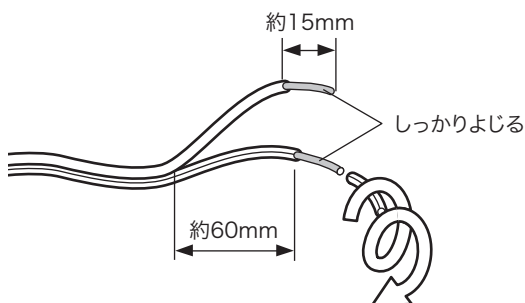
※壁に取り付けるためのネジは付属されておりません。取り付ける面の材質（木・セメント等）を考慮して、スピーカーの質量に合ったネジを別途ご用意ください。

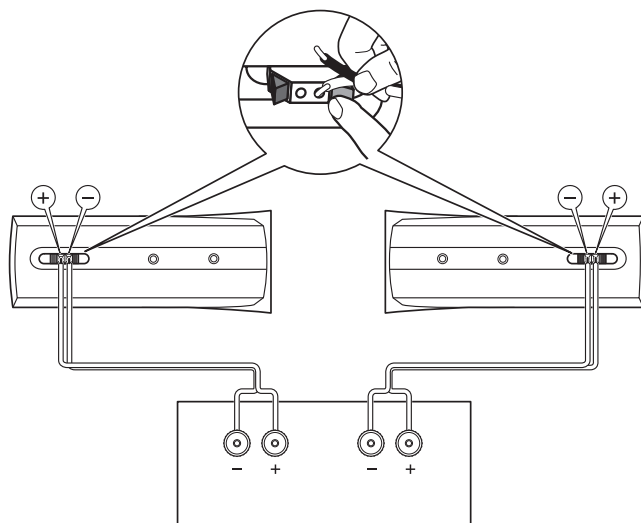
※スピーカーコードは付属されておりませんので、別途ご用意ください。

接続について

● スピーカーとアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。

● スピーカーの裏面にある入力端子とアンプからの出力端子をスピーカーコードで接続してください。

● スピーカーコードは、右の図のように先端の被覆をむいておきます。

スピーカーコードは、スピーカーの赤⊕側端子とアンプの⊕側端子とを、スピーカーの黒⊖側端子とアンプの⊖側端子とを接続してください。

※ スピーカーコードの極性（⊕、⊖）を間違えますと、音の定位がフラついたり低音が出なくなったりします。

設置について

スピーカーの再生音は、スピーカーを設置する場所やリスニングルームの状況などに大きく影響されます。より良い再生音が得られるよう次の点を考慮したうえ、設置してください。

●出きるだけ遮音された静かな部屋でご使用ください。

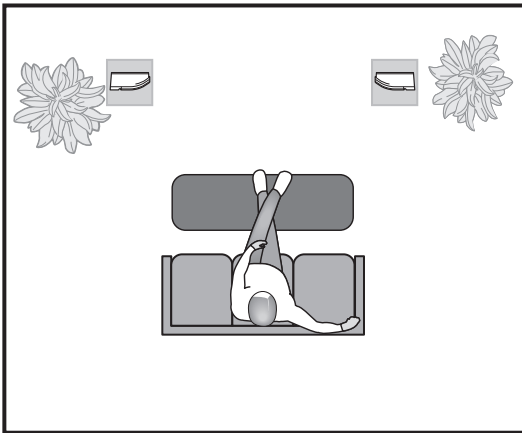
●音質は部屋の音響特性によって変化します。室内に吸音処理することによって、周波数に対する残響時間のバラつきを抑え良好な再生音を得ることができます。

●スピーカーの正面にガラス戸や壁面などありますと、音の反射や共振が起こりやすくなります。この場合、カーテンや厚手の布などをかけて、吸音処理することをおすすめします。

●スピーカーを固い床などに直接置いてご使用されますと、音の反射や共振が起こりやすくなります。この場合、じゅうたんを敷くことによって防止することができますが、じゅうたんの厚みや質によっては、中高域が吸収されすぎることがありますのでご注意ください。

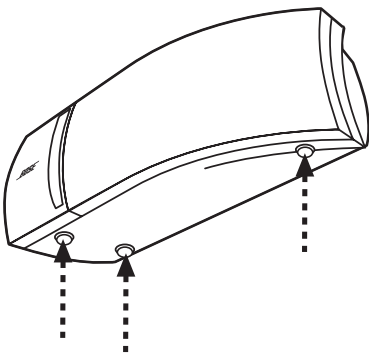
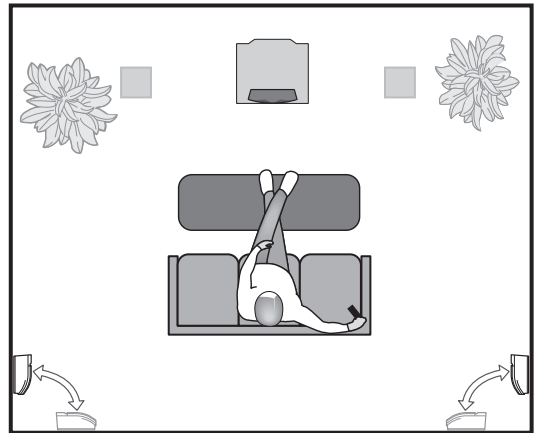
●ステレオ再生の場合、左右のスピーカーができるだけ同じ音響条件になるように設置してください。左右のバランスがそろっていないと、定位がぼやけたり焦点の定まらない音になります。

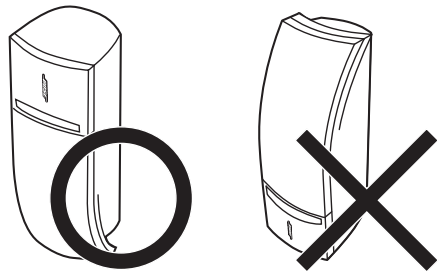
設置について

●フロントスピーカーとして使用する場合

●スピーカーは、聴取される耳の高さとほぼ同じになるように設置するのが理想です。

●ステレオ再生の場合、左右のスピーカーの間隔は聴取位置との相関によって変わります(1.5m以上あけることをおすすめします)。通常聴取位置から左右のスピーカーをはさんだ角度は40〜60度くらいが良く、あまり狭くすると十分なステレオ感が得られなくなります。

●スピーカーの向きは、丸くなっている方を内側にして設置してください。

●スピーカーを置いて使用する場合は、すべり止め用のゴム足を図のように貼り付けてください。

●サラウンドのリア用として使用する場合

●サラウンドのリア用として使用する場合は部屋の後側か視聴者の横から後ろに設置します。

●スピーカーを壁などに縦に取り付けて使う場合は、丸くなっている方を下になるように設置してください。逆さに付けると本来の性能を十分に発揮することができなくなります。

⚠注意

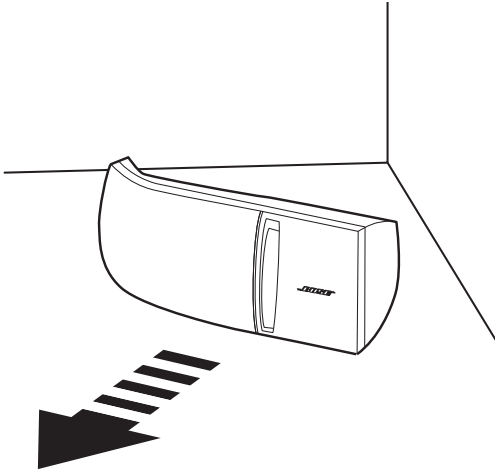
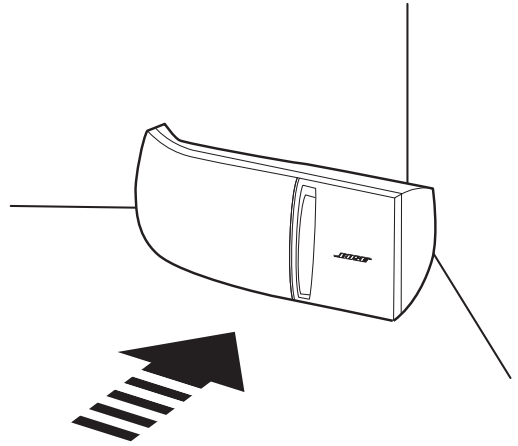
製品のゴム足について

・ゴム足は素材の性質から、設置面の塗料によっては、移行または汚染を示す可能性があります。事前にご確認のうえご使用ください。

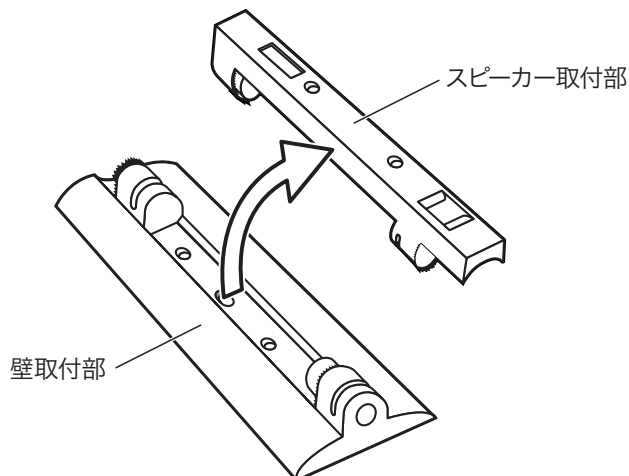
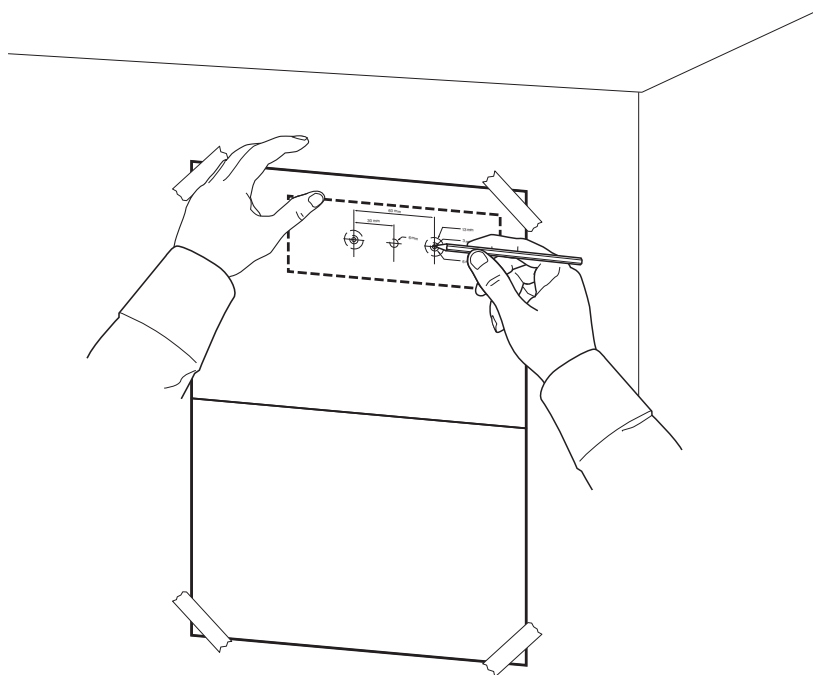
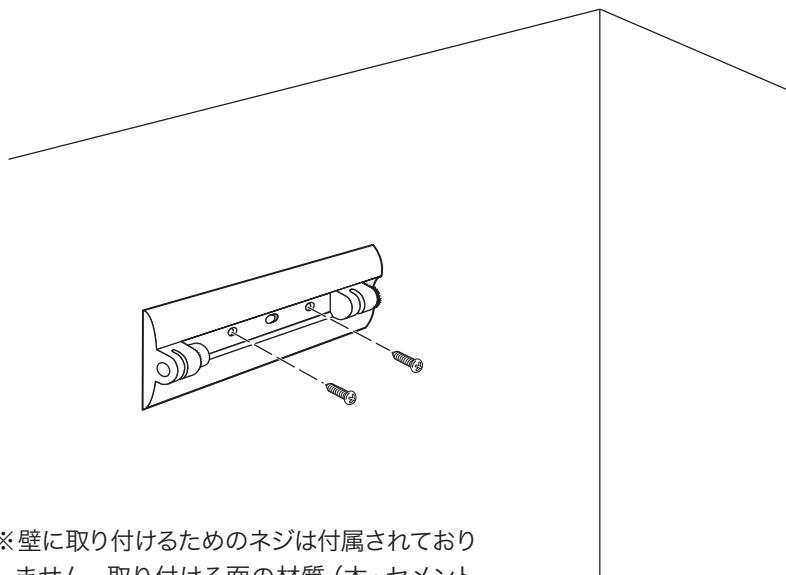
・付属のゴム足は高摩擦性を有している分、塗装面との接触面に密着しやすい性質を持っております。接触面の一部を剥がしてしまう可能性も有りますので、事前にご確認のうえご使用ください。

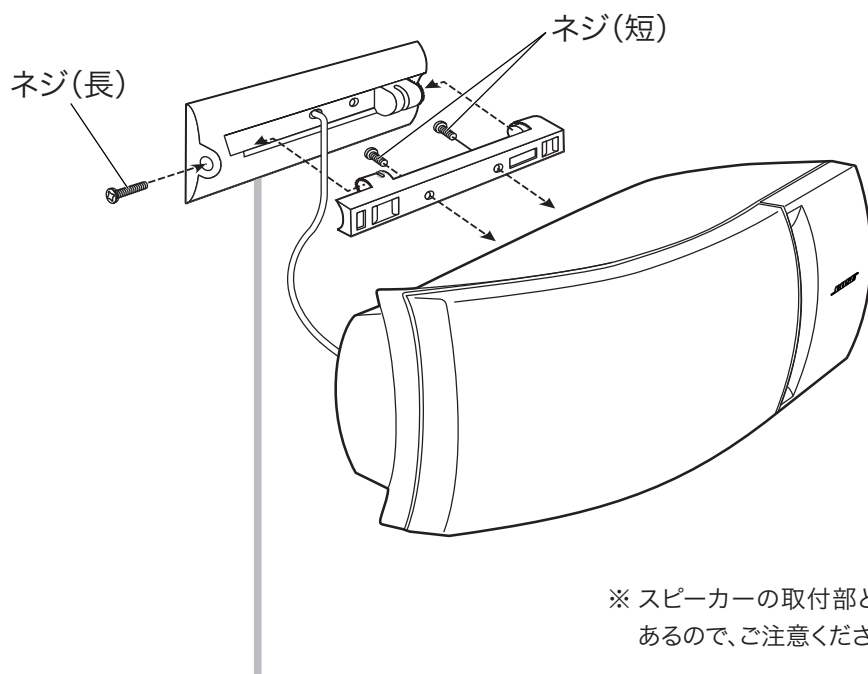
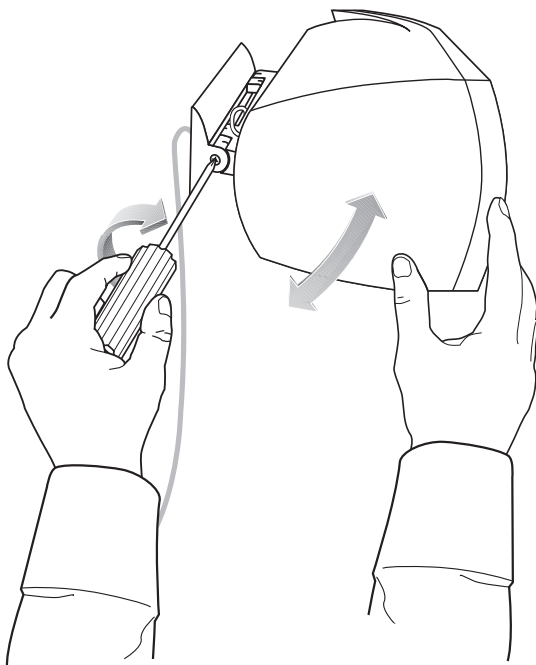
再生および調整

●聞き慣れた音楽ソースを用意してください。アンプのボリュームを最小にした状態で電源を入れ、徐々に音量を上げていってください。

●スピーカーは設置する場所によって低音の量感が変わります。低音が出すぎると感じた場合は、壁やコーナーから離してください。また、低音が足りないと感じた場合は壁やコーナーに近づけてください。

低音が出すぎる場合
壁やコーナーから離していきます。

低音の量感を出したい場合
壁やコーナーに近づけていきます。

付属の壁掛ブラケットの使い方

1. 図のようにスピーカー取付部を外します。

2. 壁の取り付けようと思う場所に、
テンプレート（11ページ）を使って印をつけます。

3. 壁取付部を壁に取り付けます。

※壁に取り付けるためのネジは付属されておりません。取り付ける面の材質（木・セメント等）を考慮して、スピーカーの質量に合ったネジを別途ご用意ください。

4. スピーカー取付部を付属のネジ（短）を使ってスピーカーに取り付けます。
次に壁取付部にはめ込みます。付属のネジ（長）を使って軽く締めます。

5. スピーカーの角度を調節して、さらにネジ（長）をきっちりと締めつけます。

スピーカーのお手入れについて

キャビネットの汚れを落とす場合

●汚れやホコリは、柔らかい布で、から拭きをしてください。

●汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、堅く絞ってから汚れを拭きとり、別の乾いた柔らかい布で、から拭きをしてください。

●シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

仕　様

ユニット	6.3cmワイドレンジドライバー×2
インピーダンス	6Ω
許容入力	50W (rms IEC268-5 100時間)
入力端子	スナップインターミナル
外形寸法	278(W)×106(H)×127(D)mm
質量	1.5 kg (1本)
付属品	取付ブラケット×2、ネジ(短)×4、ネジ(長)×2、ゴム足×6

お問い合わせ先

故障、修理、製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　カスタマーサービス

お客様専用ナビダイヤル 0570−080−021

修理品のお送り先

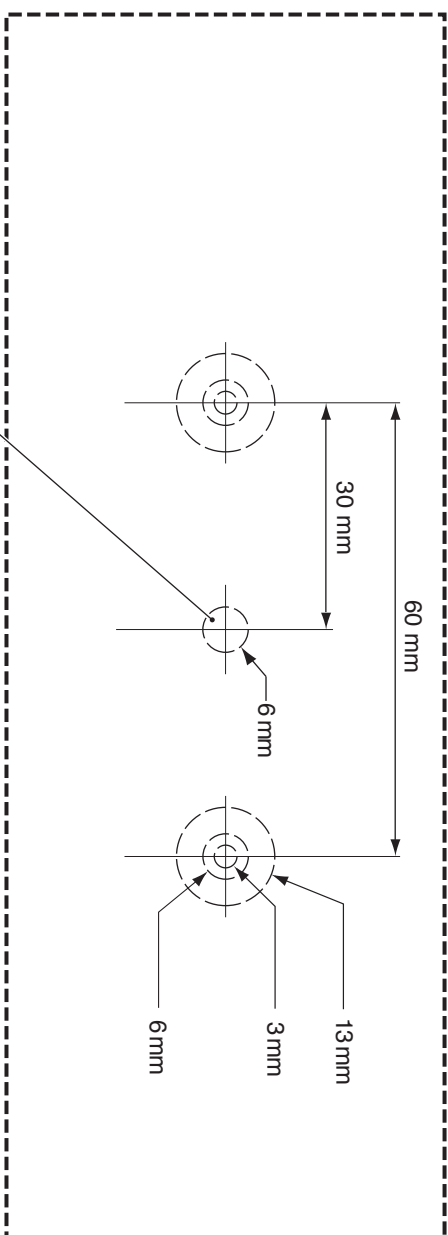
ボーズ株式会社　サービスセンター

〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9 唐木田センタービル

※修理品をご送付いただく際の電話番号は、上記ナビダイヤルをご記入ください

保　証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

テンプレート

スピーカーコードを壁内に通してご使用になる場合にお使いください。

※壁に取り付けるためのネジは付属されておりません。取り付ける面の材質（木・セメント等）を考慮して、スピーカーの質量に合ったネジを別途ご用意ください。

ボーズ株式会社 http://www.bose.co.jp/
〒150-0036　東京都渋谷区南平台町16 -17 渋谷ガーデンタワー 5階

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承願います。

OM-1210-M
14・02 (B)